

2022 年度福岡市グリーンボンドが完売しました

福岡市は、「2040 年度温室効果ガス排出量実質ゼロ」のチャレンジを掲げ、脱炭素社会の実現に向けた様々な取り組みを進めており、2021 年度からその資金調達のひとつとしてグリーンボンドを活用しています。

本日、2022 年度の福岡市グリーンボンドを販売したところ、昨年度に引き続き、多くの投資家の皆様から共感いただいた結果、1 月発行の一般の地方債と比べて、国債金利に対する上乗せ幅が 0.02%縮小した水準で完売となりました。（過去地方自治体が発行した ESG 債の中では、最大の縮小幅）

福岡市では、今後も投資家の皆様のご支援をいただきながら、市民・事業者の皆様と一体となって「カーボンニュートラルを実装した都市」の実現に向けた取り組みを進めてまいります。

※グリーンボンド：環境改善効果等がある事業に限定して発行する債券

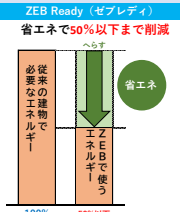
※ESG 債：環境改善や社会貢献等に効果のある事業に限定して発行する債券

2022 年度福岡市グリーンボンドの概要			
銘 柄	福岡市 2022 年度第 8 回公募公債（グリーンボンド・10 年）		
発 行 額	90 億円		
年 限	10 年（満期一括償還）		
条件決定日	2023 年 1 月 27 日		
利 率	0.760%		
充 当 事 業 （ 予 定 ）	分類	事業内容	充当割合
	省エネルギー	市有施設への省エネ性能の高い機器の導入	21%
	グリーンビルディング	市有施設の新築、改修	4%
	汚染の防止と管理	下水道施設整備	3%
	自然資源・土地利用の持続可能な管理/生物多様性	公園整備	4%
	グリーンな輸送	地下鉄事業	37%
	持続可能な水資源管理	水道事業	22%
	気候変動への適応	水害対策事業	9%
販 売 状 況	条件決定後、投資表明された 67 件の投資家などに販売し、即日完売となりました。 発行額 90 億円に対し、合計 433.5 億円の応募が集まり、需要倍率は 4.8 倍でした。		

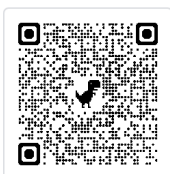
※投資表明：ESG 投資の取り組みを対外的に発信する観点から、債券に投資したことを表明すること

※需要倍率：発行額に対する投資家の購入希望額合計の割合（一般的に需要倍率が高いほど債券の人気の高いと言われている。）

2022 年度充当事業（予定）の概要

分類	事業名	環境面での便益
1	省エネルギー 市有施設への省エネ性能の高い機器の導入 ■ 特別教室空調設備導入 ■ 水処理センター、ポンプ場の改築更新 ■ 市民センター施設整備事業 他	環境負荷の低減（温室効果ガス排出削減）
2	グリーンビルディング 市有施設の新築、改修 ■ 福岡市舞鶴庁舎新築	環境負荷の低減（温室効果ガス排出削減）  ▲福岡市舞鶴庁舎イメージ 
3	汚染の防止と管理 下水道施設整備 ■ 未整備区域の解消 ■ 合流式下水道の改善  ▲合流式下水道の改善（分流入化のイメージ）	環境負荷の低減（環境汚染物質排出削減）
4	自然資源・土地 利用の持続可能な 管理/生物多様性 公園整備 ■ 緑地保全事業 ■ 緑化推進事業 ■ 都市公園事業	環境負荷の低減（温室効果ガスの吸収）
5	クリーンな輸送 地下鉄事業 ■ 営業線改良事業（車両新造） ■ 七隈線延伸事業	環境負荷の低減（温室効果ガス排出削減） 
6	持続可能な 水資源管理 水道事業 ■ 配水施設整備	安定的な飲用水の供給
7	気候変動への適応 水害対策事業 ■ 浸水対策  ▲雨水排水施設の整備イメージ	浸水災害など発生時の浸水被害の軽減 

「グリーンボンド」に関する情報はホームページに掲載しています。（二次元コードまたは「福岡市グリーンボンド」で検索）



【問い合わせ先】

福岡市財政局財政部総務資金課 市債係
TEL : 092-711-4592（内線 1504）